

辻堂南部放流管築造工事(その2) ～ボックスカルバート設置完了と道路復旧予定について～



※次の工事の影響範囲のため、本工事の完成(令和4年3月)時点では、仮舗装での復旧になりますが、通行に支障はありません。

ボックスカルバート設置完了しました

2020年(令和2年)2月に工事着手してから、約2年間かけてボックスカルバート(箱型のコンクリート管)の設置が完了しました。ご通行の皆様や近隣の皆様には、騒音振動や交通規制などのご迷惑をおかけしましたが、ご協力を頂きありがとうございました。

写真①(特殊マンホール)

マンホール内に堰(せき)があり、大雨が降った際に、浄化センターに流入する下水と、堰を超えて海(相模湾)へ放流する下水に分水する施設です。



写真②(プレキャストボックスカルバート)

上流のマンホールから流れてくる下水を流すボックスカルバートです。ボックスカルバートは、工場で製作しました。大きさは、幅4.1m、高さが1.5mあります。



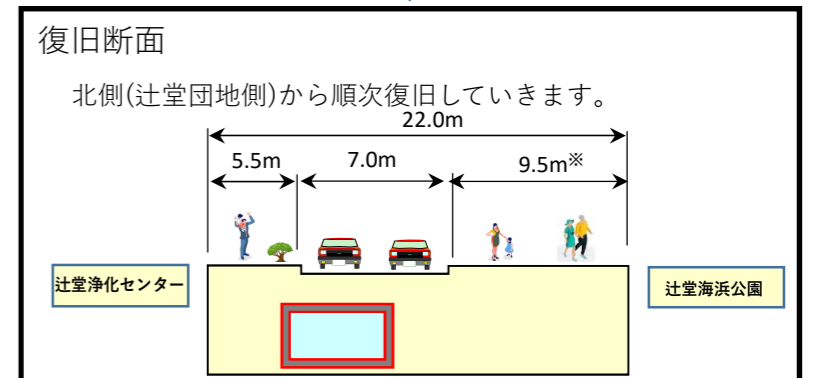
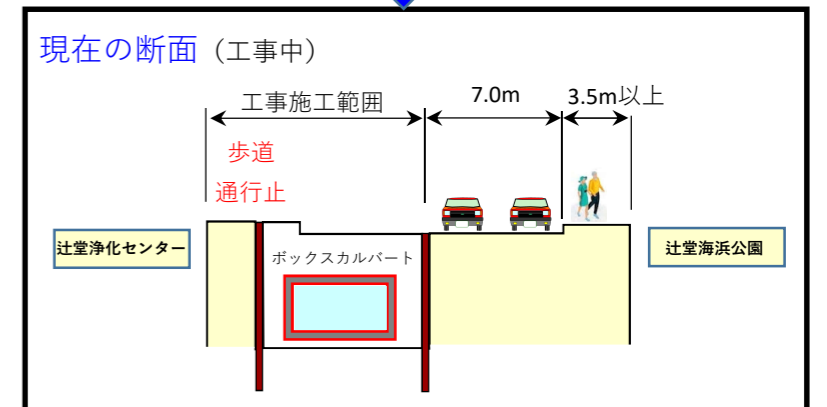
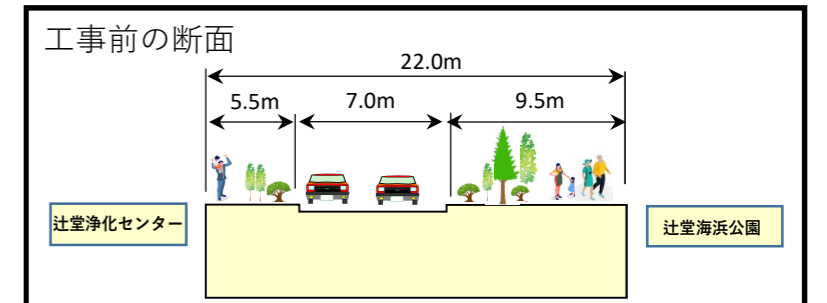
写真③(現場打ちボックスカルバート)

90度曲がる部分のボックスカルバートです。現場で鉄筋を組み立て施工しました。下流側は次の工事で施工していきます。



道路の復旧予定について

1月下旬から3月下旬にかけて、歩道の復旧や一時的に変更していた車道の復旧を行ってまいります。引き続き交通規制等ご迷惑をおかけしますが、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



※工事前にあった植樹帯については、道路管理者の指導により、復旧せずに歩道になります。

問い合わせ先

施工者：西武建設・タイヨー建設共同企業体

現場代理人 大財 信雄 TEL 080-5914-9005

発注者：藤沢市 下水道部 下水道管路課

調整担当 TEL0466-50-3551